

第108号

令和8年6月1日発行

# 新潟教育会報

公益財団法人新潟教育会

(新潟教育会館内)

〒951-8104 新潟市中央区西大畑町590番地3号

TEL・FAX: 025-222-2971 E-mail: jimukyouikukai.jp



新潟教育会  
ホームページ



## 社会の創り手を「みんな」で育む

公益財団法人新潟教育会 理事 村川 孝子

次期学習指導要領の改訂に向かい、2025年9月「論点整理」(素案)が公表された。「生涯にわたって主体的に学び続け、多様な他者と協働しながら自らの人生を舵取りすることができる、民主的で持続可能な社会の創り手を『みんな』で育む」ための検討が重ねられ、今年度中に中教審として答申が取りまとめられる予定である。

10年ほど前、当市では、駅前に図書館を移し「複合施設」として開設した。日常的に幼児から熟年世代まで幅広い層が利用している。その一角に週2日子どもたちの下校時刻から夕刻まで開店する「カフェ」がある。小学校高学年から高校生くらいまでの「10代」であれば、だれでも自由に利用でき「もう一つの居場所」として機能している。スタッフは、ボランティアとして8年目を迎える地域の先輩のお二人。来室する「10代」の輪に入り声をかけ、時には個別の内緒話を聞いたり、学習の助太刀もしたりして一緒に過ごす。

「疲れたら一休みしませんか」のスタンスに常連さんも多い。春休みの一日に久しぶりに覗いてみた。仲間とおしゃべりしたり、ゲームをしたり、黙って自分の世界に没頭する子がいたり、10ほどの丸いテーブルはほぼ満席。傍らには、変わらず温かいまなざしを注ぐお二人の姿があった。ボランティアの地道なかわりが10代の居場所を心地よく作っている。ここには、今を急がず子どもたちの未来を見つめ、ゆったりと寄り添う地域住民がいる。

先日、行政主催の「歴史ツアー」に参加し

た。通常は未公開である三階櫓という城郭の一部の建物が特別に公開され、担当者から説明を受けるという貴重な機会である。グループ20名ほどの参加者に3人の小・中学生がいた。城郭の歴史的な価値や復元にまつわる話など少し難しい説明もあったのだが熱心に聞いていた。現在のように機械がない時代に築城された建造物の緻密さ、空間の広さや高さへの驚きを語っていた。貴重な文化的資産を後世に伝えようと大切にしてきた地域住民の思いやそれを育てようとする姿から学んだものは多かったと思う。数年前から市内全小中学校において、故郷への愛着と誇りを育む「心継承プロジェクト」の取り組みを行っている。「文化行政」「社会教育機関」等と連携し、地域の人材、ボランティア団体等、地域住民の行動力が活動を支えている。今日、AI社会の急速な進展の中にあり、ますます、地域での多様な人材や物と関わる体験は貴重であり大切になってくると思う。

「論点整理」では、「みんな」が示す主体は「学校の教職員はもとより、学びの当事者である子供、人口減少の中で学校を支える主体でもある、保護者や地域住民、地方公共団体の職員、民間の担い手も含まれ」と続く。教育課程部会における「審議まとめ」が待たれるところであるが、変わることなく、これからも子どもたちを取り巻く「みんな」が、それぞれの場で、それぞれの役割を自覚し、果たすことが必須であろう。子どもたちの豊かな成長を支えられる地域社会でありたい。

# 令和8年度の事業計画

令和4年の設立50周年を機に、これまでの事業を総点検し、新しい時代に即した持続可能な事業となるよう、改善を継続しています。今年度の重点は次の2点です。

- 1 教職員・県民の皆様が進んで参加してみたいと思える事業にしていく。
- 2 予算を有効に活用し、計画的に事業や施設・設備の改善を図る。

## 1 研修講座

### (1) 第51回 教育相談研修会

※ 詳しくは、右ページをご覧ください。

子ども・保護者への教育相談的対応、支援方法、信頼関係づくり、子ども理解などについて学ぶ2日間の研修講座です。明日からすぐに役立つ、リピーターの多い人気の研修です。

### (2) 教師力アップ講座「教壇デビュー前夜まで」

～教師になりたいあなたへ。仲間とのトークと先輩からのエール～

※ 詳しくは、HP上でご案内します。

今年度から、未来の教員を対象とした研修講座にシフトして開催します。教師として明日から教壇に立とうとしている人たちの不安や悩みを解消することを目的とした講座です。

- ・日時：令和9年2月13日(土) ・会場：新潟教育会館
- ・内容：現役若手教員をコーディネーターとしたグループ演習を通して、学級づくり、学習指導、生徒指導などについて具体的な指導方法を学びながら、教師としての心構えや意欲を醸成していきます。

## 2 令和8年度 夏季大学講座

隔年で開催している夏季大学講座ですが、富樫 英樹 様を講師にお迎えし、ご講演いただきます。

個々の夢を叶える組織マネジメントの在り方や人としての生き方について学びます。

※ 詳しくは、右のページをご覧ください。

## 3 特別支援教育への助成

特別支援教育で成果を上げている学校に5万円の助成を行います。また、その成果を広く知っていただくために、助成校の取組を会報等で広く紹介します。

## 4 教育アドバイザーの派遣

要請に応じて、豊かな経験と知識、技能をもつ教育アドバイザーを教職員や保護者等の研修活動に派遣します。謝礼(1回分)を新潟教育会が負担します。団体研修、個人研修でも派遣は可能です。子育て出前講座、リモートによる研修にも対応します。

## 5 教育スペシャリスト育成事業

※ 詳しくは、HP上でご案内します。

教育における実践研究を積み重ね、その成果を研究論文としてまとめる一連の研究活動を通して、専門性を高めていこうとする教育のスペシャリストの育成を目指す事業です。これまで積み重ねてきた教職員の実践を実践報告としてまとめ、さらに「研究論文」として発信するまでの活動を3年間に渡って新潟教育会がバックアップします。審査を経て、応募者に研究活動費を助成します。また、優秀な論文執筆者には研究助成金を贈呈します。

## 6 新潟教育会館施設・設備の利用促進と資料室の整備

研修や会議、教育・文化活動のための教育会館施設・設備の利用促進と環境整備に努めています。Wi-Fi環境が整っていますので、リモート研修等のホスト会場としても利用可能です。また、資料室の書籍やデータを整理し、活用しやすいようにデータベース化も進めています。

## 7 教育会・研究所活動に関する情報の発信

『新潟教育会報』『新潟教育研究所報』『新潟教育会ホームページ』等により、最新の情報をお届けします。今年度、『新潟教育会ホームページ』をリニューアルしました。

※ 「教美展(ビエンナーレ)」は、令和9年度に開催の予定です。

# 上半期の 事業PR

上半期で注目の事業は、7～8月に開催する  
2つの事業です！！

案内チラシがお手元に届いていると思います  
ので、ぜひご覧ください。

たくさんの方の  
参加をお待ちしています。

## 1 夏季大学講座



講師 富樫 英樹 様 開志国際高等学校  
校長補佐 バスケットボール部総監督

演題 「無限なる挑戦」(約90分)

○日時 令和8年7月18日(土曜日) 13:30～15:20

○会場 新潟県民会館 小ホール 新潟市中央区一番堀通3-13

中学校の部活動の地域展開により、これまでの指導体制が大きく変わってきています。そのような中で個々の夢を叶えながらもチームを一つにまとめ、より強くする組織マネジメントの在り方についてのお話をお聞きます。

※入場無料 (チラシ・ポスターに掲載の二次元コードでの申込みが必要)

## 2 教育相談研修会 ～教師力・人間力アップのために～

「教育相談研修会」では、講義や演習、ロールプレイを通して、子どもや保護者との関係づくり、教育相談や支援の方法について研修を行います。

子ども・保護者との関係づくりに必要とされる力量を高め、さらに教員自身の人間関係力を向上させることに役立つ研修です。臨床経験を豊富に積んだ講師と共に、実習(体験研修等)を通して、一緒に学んでみませんか。今年度も2日間の日程で行います。

また、実習単位は、各種資格取得の際に役立ちます。



○日時 令和8年8月3日(月) 9:15～16:45 4日(火) 9:15～15:00

○会場 新潟教育会館

※参加費無料 (チラシに掲載の二次元コードでの申込みが必要)

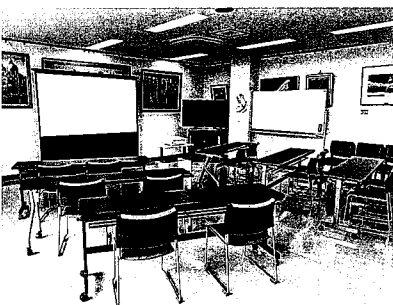
## 新潟教育会館をご利用ください

使用料  
無料です!!

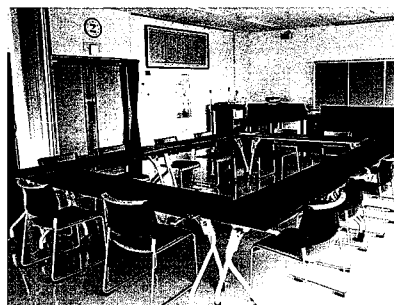
令和7年度は、のべ167団体2,325人の会館利用がありました。

今年度も予算を有効に活用して、利用者のニーズに合わせた環境整備・改善を継続します。

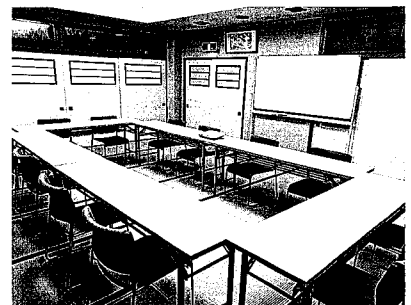
各部屋で備え付けのプロジェクターとスクリーンが使えるようになりました。



すべての部屋で、Wi-Fiが使用できるように、環境を整えました。



大・小様々なスタイルでの研修会・会議が可能となるよう、和室を改善しました。



||||| ▶ 新潟教育会事務局へ事前に予約をお願いします。TEL : 025-222-2971 E-mail : jimui@kyouikukai.jp

# 公益財団法人新潟教育会とその歩み

- 新潟教育会は、県から認定された法人であり、公益を目的とし法の適用を受けている公益財団です。
  - 当会の目的は、「教育助成や教育相談並びに教育研究などを行い、もって教職員の資質の向上や県民の教育に対する関心を高め、県教育の進展に貢献すること」です。
  - 文化勲章を受章された漢学者 諸橋轍次氏や(株)吉池社長 高橋与平氏他、当会の目的に賛同する数多くの方々から寄せられた多くの浄財寄付を原資として、昭和47年(1972年)に新潟県教育委員会からの許可を受けて、当会は設立されました。
  - 平成24年(2012年)新潟県の認定を受け、登記を経て「公益財団法人新潟教育会」に移行し、教育関係者及び一般県民を対象として、様々な事業を継続・発展してきました。
  - 令和4年(2022年)、財団法人設立50周年・公益財団法人10周年を迎えました。これを機に事業を見直し、新しい時代に即した持続可能な事業へと改善を進めています。また、新潟教育会の大きな財産である「新潟教育会館」の有効活用のため、施設・設備の改善も進めています。
- ※「教育会紹介ビデオ」として、新潟教育会の歩みが分かる動画をホームページに掲載しています。
- 予算規模（基本財産 約3億円）
    - ・収入 約1,200万円（寄付金、預金利息等）
    - ・支出 事業費 約780万円 管理費等 約300万円 積立金 約120万円



【諸橋轍次氏】

## 令和8年度 新潟教育会役員

※順不同

代表理事	大橋伸夫	評議員	岸本卓也	事務局	高橋昌利
理事	森正司	伊比宗宏	伊石塚文弘	高永井裕一	小林淳一
	脇野哲郎	二平芳信	山際貴子	幹事	羽田雄偉
	小海信幸	丹後直啓	丹中野藤裕		梅津祐介
	村川孝子	齊藤啓裕	齋澁谷一男		諸橋利香
	山田浩之	今井藤真	齋藤真美		倉石智幸
監事	鷺津毅史				
	須貝育子				
	前田綾子				



### 「公益財団法人新潟教育会後援会」ご入会のお願い

新潟教育会は、後援会の財政援助により事業を推進しております。新潟教育会の目的に賛同される方は、ぜひご入会をお願いします。入会いただける方は、下記事務局までご連絡ください。必要書類等を送付いたします。（後援会事務局 連絡先 TEL：025-222-2971）

#### 〈アクセス〉

#### 〈バス連絡〉

- 新潟駅バスターミナル [C2] から
- ◎ C2 浜浦町線 西部営業所行
- ◎ C2 浜浦町線 信濃町行
- ◎ C2 浜浦町線 水族館行
- 西大畑又は西大畑坂上 下車 徒歩3分

〒951-8104 新潟市中央区西大畑町590番地3号 TEL・FAX：025-222-2971